

アートによるまちづくり推進事業

伏屋友賀作品展 かばばかり ときどきパンダ

問 市立美術館 ☎24-1195

市立美術館で公募展ピエンナーレOME入賞作家作品展（アートによるまちづくり推進事業）を開催します。かばやパンダを題材にした日本画約37点（予定）を展示します。

会期 1月20日（土）～31日（水）

時間 午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）

会場 市立美術館1階市民ギャラリー

会期中のイベント ワークショップ「かばペこを作ろう」

日時 1月28日（日） 午前10時～11時30分

定員 先着10人（予約制）

※小学2年生以下は保護者同伴

申し込み 18日の午前9時から電話 ☎24-1195 で市立美術館へ



《ためきねいり》墨、胡粉、岩絵具、麻紙 2017年



《あの手この手の手》墨、胡粉、岩絵具、和紙 2023年 ※日展入選作品

作家略歴

東京都出身。多摩美術大学大学院日本画研究領域修了。2012年より日春展、臥龍桜日本画大賞展、日展、上野の森美術館大賞展等に入選を重ねる。ピエンナーレOME2013で大賞受賞。

作家からのコメント

かばとパンダのユニークな表情や仕草に、人の思いや仕草を重ね合わせて作品制作をしています。観た方がかばときどきパンダに囲まれる、怖いような楽しい空間を作りたいと思っています。

わがまち青梅講座

開拓の地 新町を歩く



市文化財保護指導員の案内のもと郷土・青梅に関する知識を深めてみませんか。

日時 3月2日（土）

午前9時15分～正午

※雨天中止

行程 旧吉野家住宅（集合）～青梅新町の大井戸～西間原公園～富士塚～桜株～旧吉野家住宅（解散）

定員 20人（抽選）

申し込み

2月2日（必着）までに往復ハガキに〈往信裏〉住所、氏名、年齢、電話番号〈返信表〉住所、氏名を記入し、〒198-0053 駒木町1-684 郷土博物館「わがまち青梅講座」係へ ※1人同伴可（要同伴者名）

青梅市吉川英治記念館新春展示

生頼範義展～吉川英治を描く～

画家・イラストレーターの生頼範義（1935～2015）は、講談社創立60周年を記念して刊行する吉川英治全集の「三国志」の新聞広告のイラストを依頼され、初めて手掛けました。大きな注目を浴び人気を博し、その後も吉川英治作品の装画、挿絵などを描きました。

本展示では、みやぎアートセンターからお借りした生頼範義のイメージした迫力ある原画作品や、吉川英治作品の関連資料を展示します。

日程 1月20日（土）～3月17日（日）

時間 午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）

会場 吉川英治記念館展示室 ※休館日は月曜日（祝日の場合は翌日）

観覧料 大人500（400）円

小・中学生200（150）円

※カッコ内は20人以上の団体料金

その他 詳細は、市ホームページをご覧ください。

★オーライタロー氏トークイベント

画家であり生頼範義氏のご子息であるオーライタロー氏によるトークイベントです。

日時 2月11日（日） 午後1時30分から

会場 吉川英治記念館主屋

定員 先着30人（予約制）

※別途要観覧料

申し込み 1月17日から電話 ☎74-9477 で

吉川英治記念館へ（午前10時～午後5時）



©生頼範義

青梅市の文化遺産85

御殿女中吉野みちの手紙

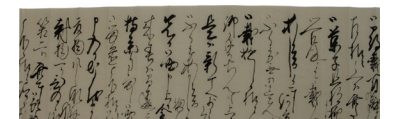
市文化財保護指導員 小島みどり

江戸時代、女性が江戸城大奥や江戸市中の大名・旗本屋敷の奥向で働くことを、奥奉公や御殿奉公と言いました。彼女達は御殿女中や奥女中とも呼ばれ、多くは江戸市中や近郊農村の出身者でした。旧下師岡村（現在の師岡町、東青梅地区）の名主を務めた吉野家の一人娘「みち」もその中の一人で、文政10（1827）年頃に御三卿の一つ田安家へ奉公に上がりました。その後、江戸城本丸、一橋家で御殿女中として働き、天保10（1839）年頃、32歳の時に本草学者で幕府の医官を務めた田村元長に嫁ぎました。

「みち」の実家である吉野家には彼女が奉公先や嫁ぎ先から出した115通の手紙が残されていました。その手紙には、御殿での暮らしぶりや当時の世相の分かる物もあり、大変貴重な史料と言えます。また、両親からの支援に対し、御殿でしか手に入らない珍しいお菓子や主人からの頂き物を送ると書かれた手紙もあります。

「吉野みちの手紙」が含まれている旧多摩郡下師岡村名主吉野家文書は、昭和63（1988）年2月22日に都指定有形文化財に指定されています。（市郷土博物館所蔵）現在、市郷土博物館で開催中の企画展「青梅の御殿奉公～江戸に上がった女性たち～」では、「吉野みちの手紙」をはじめ、市内の旧家に残されていた徳川家からの拝領品などの資料も展示しています。

問 郷土博物館 ☎23-6859



△吉野みちの手紙

大門市民センター ☎31-2251

苔玉作り教室

回 2月21日（水） 午前10時～11時30分 市内在住・在勤の18歳以上の方 作って育てる苔玉作りを楽しみませんか。講師…造園施工管理技士 榎戸 芳氏、服装・持ち物…作業のできる服装、手袋、タオル、園芸用ハサミ（お持ちの方）、持ち帰り用ビニール袋 先着15人（予約制） 費1,500円（材料代） 回 1月23日から電話で



中央図書館 ☎22-6543

3階特設展示「アナタの知らない都道府県のトリセツ」

回 1月17日（水）～3月17日（日） 各都道府県を一冊丸ごと取り上げている「トリセツ」シリーズを中心にアナタの知らない全国の特徴や魅力を紹介します。これからのシーズンに役立ててください。※開館期間中は展示資料の閲覧・貸し出し可 青梅図書館・おはなし会&ミニ工作会 回 1月21日（日） 午前10時15分～11時40分 青梅図書館おはなしの部屋 先着20人

中央図書館・絵本のべんきょう会

回 1月26日（金） 午前10時～正午 多目的室 親子ともたちの前で読み聞かせ等の活動をしている方・する予定のある方 三学期に読みたい本、学年末に読みたい本。講師…伊藤美枝子氏 先着30人 青梅図書館・おはなし会「うめこの時間」 回 1月27日（土） 午前11時～11時20分 青梅市民センター多目的室 0歳児から先着25人 青梅図書館 ☎74-9025 中央図書館・おはなし会 回 1月27日（土） 午前11時～11時40分 青梅おはなしの部屋 4

歳児以上先着30人

中央図書館・ちっちゃいこのおはなし会

回 1月28日（日） 午前11時～11時40分 園おはなしの部屋 3か月（首がすわってから）～4歳児と保護者 先着15組

1月の日曜納付窓口

日時 28日（日） 午前9時～午後4時 問 収納課収納管理係

1月の納期限（1月31日）

▷市・都民税…4期
▷国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料…7期

●事業等は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって変更・中止になる場合があります。最新情報は市ホームページ等をご覧ください。
●市役所・イベント等へお出かけの際は、体温の測定、手指の消毒、ボールペンの持参にご協力ください。体調がすぐれない場合のお出かけはご遠慮ください。